

粗大ごみ・家電4品目を直接収集します！

○粗大ごみは 1 個につき 600円 を収集時に徴収します

- ★ 日常の家庭生活から発生する粗大ごみに限ります。
- ★ 収集時には立会いが必要です。
- ★ 粗大ごみは玄関先（アパート等の場合は1階）まで出してください。（業者は住宅の中には入りません）
※収集用トラックは2t車で周る予定です。進入路が狭い場合は、広い場所まで出してください。
- ★ 収集期間中でも清掃センターに直接持ち込むことは可能です。
- ★ 下記にないものは事前にお問い合わせください。

収集する粗大ごみ

粗大ごみとは、竹田市指定ごみ袋に入らないものです。

鉄（スチール）製品	可燃性粗大ごみ	家電製品
● 机・椅子 ● 草刈機 ● ボイラー ● 鉄パイプ ● ストープ ● トタン ● キャビネット、ラック ● 自転車・一輪車・50cc以下のバイク ● ガスコンロ、ガスレンジ ● ガス湯沸かし器、太陽熱温水器 ・・・その他	● 布団、毛布 ● 木製机、椅子 ● じゅうたん ● 畳、襖 ● 机、テーブル ● タンス ● カーペット ● ベッド、マット ● ソファ ● 大型玩具 ● 座卓、座椅子 ● 戸棚 ほか 〔 布団、毛布等は紐で十字に縛り 1梱包1種類で20kg以下 〕	● ステレオ ● レンジ・オーブン ● 電気コタツ ● パソコン ● 健康器具、電気治療器、マッサージ器 ● 注) 特定家庭用機器(家電4品目) 注) 特定家庭用機器とは、テレビ、洗濯機・衣類乾燥機、冷蔵庫・冷凍庫、エアコン（家庭用）の4品目 ● その他、家庭にある不用家電製品

※ 特定家庭用機器(家電4品目：テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・乾燥機、エアコン)は、家電リサイクル券と1,600円（粗大ごみ600円＋指定取引場所運搬料1,000円）を徴収します。

- ★ 家電リサイクル券は申込後、郵便局で購入してください。
- ★ 冷蔵・冷凍庫の中身は必ず出してください。中身が入ったものは回収できません。
- ★ 粗大ごみ収集時に家電リサイクル券を提出してください。

家電リサイクル料金の目安： テレビ （3,500円前後）
冷蔵庫・冷凍庫（5,000円前後）
洗濯機・衣類乾燥機（3,000円前後）
エアコン （2,000円前後）

※メーカー、サイズによって金額が異なります。
メーカー、サイズの判断がつかない場合は裏等に貼られた型番シールの写真を撮っていくか、直接、現物を郵便局まで持ち込んでリサイクル券を購入してください。

収集しない粗大ごみ

産業廃棄物、事業系粗大ごみ、農業用機械・資材、タイヤなど

収集申込方法

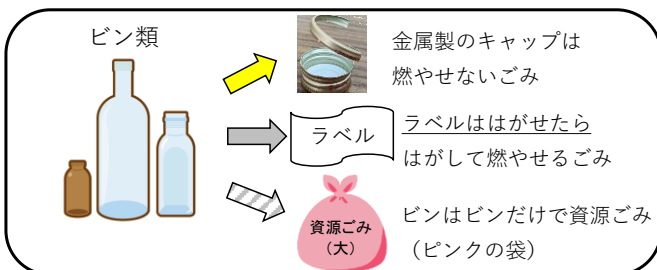
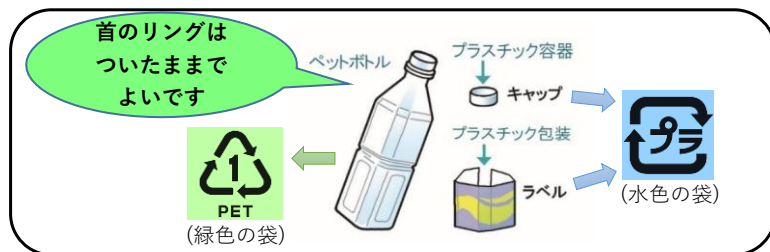
直接電話で申し込みください。

- 申込み先 : 渡辺商事 (Tel63-3653) 受付時間(土・日曜・祝日を除く) 午前8時30分～午後5時
〒878-0013 竹田市大字竹田2728番地
- 申込期間 : 令和7年10月1日(水)～令和7年11月7日(金)
- 収集期間 : 令和7年10月27(月)～令和7年12月5日(金)

環境課からのおねがい

1. ごみの分別収集ルールを確認しましょう！

- ペットボトル容器ごみ(緑色の袋)は、令和元年8月からラベルやキャップがついたままものは収集していません。
ついたままのごみには「**収集できません**」のシールを貼っています。
ペットボトルに限らず、シールを貼られたものは、排出者自ら正しく分別し、出しなおしてください。
- 缶は缶で、ビン類はビンで、別々に資源ごみ(ピンクの袋)へ入れて出してください。
ビンのラベルは、はがして出してください(はがれにくいビンのラベルは無理にはがさなくても構いません)。



- プラスチックマークのついた容器包装ごみは、廃プラごみ(青い袋)です。
プラスチック製品(ポリバケツ、洗面器、タッパ、ビニールシートなど)は、燃やせるごみ(白い袋)です。

- 古紙・古布類について

✗ 間違った分別方法・出し方

- ・段ボール箱の中に段ボールを詰め込まないで！



- ・段ボール箱の中に雑誌や本など他のものを詰め込まないで！



- ・毛布、敷きパッド、バッグ、枕カバーは燃やせるごみです！



正しい分別方法 種類ごと、別々にわけて縛る！

混ぜちゃダメ！

- ◎ 段ボールはひもで十字に縛って出す。

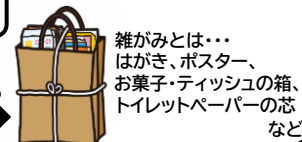


間に雑誌や紙パックを挟まないこと！

- ◎ 紙パックだけで縛る。



- ◎ 雑誌みは紙袋に入れるなどして縛って出す。→



2. スプレー缶やカセットボンベのごみの出し方について

スプレー缶やカセットボンベは、中身が入ったまま燃やせないごみに出すと、ごみ収集車やごみ処理施設で引火・破損事故の原因となり大変危険です。

ごみとして出す前に、火気のない風通しのよい屋外で

- ① スプレーボタンを押し、シューという音が出なくなるまで、**中身を出し切る**。

※カセットボンベは最後まで使用してガスを出し切ってください。

- ② 市販のガス缶用穴あけ機等で**穴を開ける**。

※釘などで穴をあけようとすると、衝撃により散った火花が、残ったガスに引火する可能性があります危険です。

大量に残っている場合は、使い切るか屋外で噴射をして出し切ってください。

穴を開けて、燃やせないごみ(黄色い袋)で出してね！



ガス抜き！

3. 炭酸ガスシリンダー(ボンベ) 高圧ガス製品について

ご家庭で炭酸水を作ることができる**炭酸水メーカー**等の炭酸ガスシリンダー(ボンベ)の一部製品は高圧ガス製品のため、市で処理することができません。

誤ってごみとして出されると、爆発、機械の故障、作業員がケガをするなど重大な事故を引き起こす恐れがあります。**市の収集には出さないでください**。

処分したい場合は、製造メーカーや販売元に返却してください。



4. ごみの分別方法の勉強をしませんか？

ごみの分別方法がよくわからない、自分の分別は合っているのかしら?など疑問に感じていることを勉強しませんか？

直接、説明を受けると分別が楽にできるようになります。

環境課では随時、出前講座を開催します。自治会や愛育班などグループ単位でお申込みください。説明時間は40分程度です。

ごみの量を減らし、循環型社会形成にご協力ください。



【問合せ先】

竹田市役所環境課

63-4821